

中古の車両、機械及び装置の国際移動

2016 年の加盟国協議において我が国から提出したコメントの反映状況（各国・地域から約 540 のコメントが提出）

| ① 各国協議された基準案の概要 | ② 我が国コメントの概要 | ③ 協議後の変更点の概要 |
|---|---|---|
| <div data-bbox="152 419 280 459" data-label="Section-Header">タイトル</div> <p data-bbox="152 472 595 504">車両、機械及び装置の国際移動</p> <div data-bbox="152 612 280 652" data-label="Section-Header">スコープ</div> <p data-bbox="152 665 595 697">新品を含む車両、機械及び装置</p> | <p data-bbox="801 472 1431 552">中古の車両、機械及び装置の国際移動とすべき。</p> <p data-bbox="801 665 1431 1326">現時点で本 ISPM 案には、仕様書のとおり、新品をスコープに含めるべきではない。新品のリスクは中古と異なり、そのリスクについて ISPM 案の策定過程でこれまで十分に議論されておらず明確になっていない。また、新品を対象とする場合、関係者の範囲が非常に広くなり、新品の流通、保管及び貿易の現状の把握（調査）が十分でない。このため、これまで議論を行ってきた中古を対象とした ISPM の策定を進めるべきであり、新品については、当該 ISPM が策定された後、ISPM の改訂手続の中で議論を尽くした上でスコープに盛り込むかどうかを決定すべきである。</p> | <div data-bbox="1458 419 1585 459" data-label="Section-Header">タイトル</div> <p data-bbox="1458 472 2087 552">中古の車両、機械及び装置の国際移動に変更。</p> <div data-bbox="1458 612 1585 652" data-label="Section-Header">スコープ</div> <p data-bbox="1458 665 2087 793">中古の車両、機械及び装置に変更。（「背景」及び「要件」の一部に参考情報として新品に関する記述を残すこととなった。）</p> |

| ① 各国協議された基準案の概要 | ② 我が国コメントの概要 | ③ 協議後の変更点の概要 |
|---|--|---|
| <p>1. 1 病害虫リスク分類の要素</p> <p>以下の車両、機械及び装置の要素が病害虫リスク水準に影響を与え得る。</p> <ul style="list-style-type: none"> - 種類： - 原産地及び以前の使用： - 保管： - 使用される場所及び用途： <p>2. 植物検疫措置</p> <p>新品の車両、機械及び装置における有害動植物の検出の証拠に基づき、輸入国の植物検疫当局は、輸出国での汚染防止のために、植物検疫措置又は植物検疫手続を要求することができる（セクション 2.2 参照）。</p> | <p>新品の車両、機械及び装置における有害動植物の検出の証拠に基づき、輸入国の植物検疫当局は、車両、機械及び装置に関連する特定された病害虫リスクに基づき、輸出国での汚染防止のために、植物検疫措置又は植物検疫手続を要求することができる（セクション 2.2 参照）。輸入国の NPPO は、輸出国での車両、機械及び装置に関連する植物検疫措置又は植物検疫手続を要求する場合には、当該植物検疫措置又は植物検疫手続が技術的に正当であることを示すべきである。</p> | <p><u>他国のコメントに基づく変更</u></p> <p>リスクを分類する要素の一つとして、「移動距離：国境を超えて短距離を自走して移動する中古の車両、機械及び装置であって、直ちに使用され、病害虫リスクが低いもの」（パラグラフ 14 の 1 ポツ目）を追加。</p> <p><u>以下のとおり修正。</u></p> <p>新品の車両、機械及び装置における<u>検疫有害動植物</u>の検出の証拠に基づき、仕向先国の植物検疫当局は、輸出国での汚染防止のために、植物検疫措置を要求することができる（セクション 2.2 参照）。</p> |

| ① 各国協議された基準案の概要 | ② 我が国コメントの概要 | ③ 協議後の変更点の概要 |
|---|---|---|
| <div data-bbox="147 264 779 355" data-label="Section-Header"> <p>付録２：リスクの高い順に示した車両、機械及び装置と植物検疫措置及び証明手続の例</p> </div> <p data-bbox="147 411 660 443">車両に取り付けられていないタイヤ</p> <p data-bbox="147 703 533 735">新品の車両、機械及び装置</p> <p data-bbox="176 751 329 783">汚染物質：</p> <ul data-bbox="176 799 779 1070" style="list-style-type: none"> ・ 土壌 ・ 病害虫 ・ 植物残渣 ・ 種子 ・ 病害虫リスクは様々であるが、一般的に低く、保管条件により異なる。 | <p data-bbox="801 703 976 735">削除を提案。</p> | <p data-bbox="1456 411 1874 443"><u>他国のコメントに基づく変更</u></p> <p data-bbox="1456 459 2089 539">削除（本基準で示されている中古の車両、機械及び装置とリスク管理措置が異なる）。</p> <p data-bbox="1456 703 2089 783"><u>以下のとおり修正</u>（参考情報として記述を残すことになった）。</p> <p data-bbox="1456 799 1841 831">新品の車両、機械及び装置</p> <ul data-bbox="1456 847 2089 927" style="list-style-type: none"> ・ 病害虫リスクは様々であるが、一般的に低く、保管条件により異なる。 |

| ① 各国協議された基準案の概要 | ② 我が国コメントの概要 | ③ 協議後の変更点の概要 |
|---|--------------|---|
| <div data-bbox="152 263 779 355" data-label="Text"> <p>付録３：軍用車両、機械及び装置の国際移動 のガイダンス</p> </div> | | <div data-bbox="1460 263 2087 355" data-label="Text"> <p>付属書１：中古の軍用車両、機械及び装置の 国際移動のガイダンス</p> </div> <div data-bbox="1460 411 2087 691" data-label="Text"> <p><u>他国のコメントに基づく変更</u> 本ガイダンスには中古の軍用車両等に関する要件の要約が述べられているため、本基準の規定部分とみなすことが適当であるとして、付録（参考情報）から付属書（ISPM の本体部分と同等の取扱い）に変更。</p> </div> |